

第3章 給水装置修繕工事

第1. 総 則

1. 適用範囲

給水装置修繕工事における工種は、修繕工、付帯工、舗装工、材料費、交通管理工、共通仮設費（積上分）運搬費とする。

工種のうち、付帯工、舗装工、材料費、交通管理工、共通仮設費（積上分）運搬費については、主として施工内容に応じた積上げ積算に用いる工種であり、修繕工については、主として施工内容に関連する工種を包括した工種である。

なお、本基準の基本的な事項について、特段の記載がないものについては、「水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）」又は「国土交通省土木工事標準積算基準書」に準拠する。

※本基準に記載している「管据付工（ポリエチレン管）」、「ポリエチレン管継手工」及び「ポリエチレン管切断工」は、「水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）」のポリエチレン管布設工の据付工、継手工及び切断工（1口当り）によるものとする。

2. 間接工事費率（共通仮設費率・現場管理費率）及び一般管理費等率について

間接工事費及び一般管理費等の率については、「1 積算資料編」によるほか、工種区分は「一般水道工事《開削工事及び小口径推進工事》」を適用する。

施工地域区分は「大都市」とする。

3. 時間的に制約を受ける工事の設計労務単価の補正割増について

時間的に制約を受ける工事の設計労務単価の補正割増については、昼間は「割増あり」とし、夜間は「割増なし」とする。

ただし、宅地内工種については、昼間・夜間とも「割増なし」とする。

また、休日作業の割増は、適用除外とする。

4. 土工適用工種、使用重機について

(1) 現道舗装の想定

ア. 5型工は土工なしとする。

ただし、漏水調査工の5型工に限り、2型工（一般道路）の舗装版取壊掘削積込工及び掘削工を適用する。

(2) 土工適用工種、施工の積算条件

ア. 修繕工

名称 \ 形工	1型工 (未舗装)	2型工 (一般道路)	3型工 (幹線道路)	4型工 (歩道)
舗装取壊掘削 積込工	—	舗装版破碎 (As舗装版、 障害等有、4cm超 10cm以下、 積込有)	舗装版破碎 (As舗装版、 障害等有、4cm超 10cm以下、 積込有)	舗装版破碎 (As舗装版、 障害等有、 4cm以下、積込有)
掘削工	人力掘削（人力床掘）（土砂、現場制約あり）			
埋戻工	人力埋戻 (現場制約あり、 土砂、締固め有) 改良土	管路埋戻（機械埋戻・小型バックホウ） (山積0.08m ³ 、改良土)		
一次本復旧工	路盤工(人力) (10cm、RC-30)	5-23型工	5-55型工	3-5型工

※ 2型工及び3型工の上層路盤使用材料については、設計書に記載のない場合は、

「再生粒度調整碎石RM-25」を標準とする。

※ 機械の機種選定（重機容量の条件）の表示については、積算条件を参考に例示したものであり、受注者の使用重機及び処分先を拘束するものではない。

よって、発注者から特別の定めがある場合を除き、設計変更の対象としない。

イ. 舗装工

「5-8 第1. 土工適用工種、施工の積算条件」によるものとする。

5. 処分工について

(1) 「2-1 4. 1. 残土処分工・舗装残滓等処分工」によるものとする。

なお、残土処分工については、(5) 残土処分工 イ. 自由地処分によるものとする。

(2) 修繕工における機械の機種

残土処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック 2 t 車

舗装残滓等処分工：積込＝バックホウ山積 0. 0 8 m³ 運搬＝ダンプトラック 2 t 車

(3) 舗装工における機械の機種

残土処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック 2 t 車

舗装残滓等処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック 2 t 車

(※ 機械の機種選定（重機容量の条件）の表示及び運搬距離については、積算条件を参考に例示したものであり、受注者の使用重機及び処分先を拘束するものではない。

よって、発注者から特別の定めがある場合を除き、設計変更の対象としない。

第2. 代 価 表

1. 修 繕 工

(1) 給水管漏水加修工 (50mm以下)

ア. 管継手工 (50mm以下) は、「6-1 2. 基礎単価 (11) 管継手工 (50mm以下)」によるものとする。

イ. 標準数量表 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.76	0.76	0.76	—
掘 削 工		m3	0.61	0.70	0.68	0.59	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.53	0.55	0.30	0.55	—
残 土 処 分 工		m3	0.61	0.55	0.30	0.51	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.15	0.38	0.08	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.06	0.08	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.76	0.76	0.76	0.76	—
管継手工 (50mm以下)		箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(2) 給水管漏水加修工 (ポリエチレン管25mm)

ア. 標準数量表 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.76	0.76	0.76	—
掘 削 工		m3	0.61	0.70	0.68	0.59	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.53	0.55	0.30	0.55	—
残 土 処 分 工		m3	0.61	0.55	0.30	0.51	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.15	0.38	0.08	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.06	0.08	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.76	0.76	0.76	0.76	—
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(3) 給水管漏水加修工 (ポリエチレン管 40 mm)

ア. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	0.76	0.76	0.76	—
掘 削 工		m ³	0.61	0.70	0.68	0.59	—
埋 戻 工	改良土	m ³	0.53	0.55	0.30	0.55	—
残 土 処 分 工		m ³	0.61	0.55	0.30	0.51	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	—	0.15	0.38	0.08	—
舗装残滓等処分工	A s	m ³	—	0.06	0.08	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m ²	0.76	0.76	0.76	0.76	—
ポリエチレン管継手工	40 mm	箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(4) 給水管漏水加修工

ア. 管継手修繕工は、「5-5 1. (2) ア. 管継手修繕工 (土工なし)」によるものとする。ただし、「ポリエチレンスリーブ取付工」は適用しない。

イ. 標準数量表

75～150 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	1.40	1.40	1.40	—
掘 削 工		m ³	1.40	1.57	1.54	1.08	—
埋 戻 工	改良土	m ³	1.26	1.29	0.84	1.01	—
残 土 処 分 工		m ³	1.40	1.29	0.84	0.94	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	—	0.28	0.70	0.14	—
舗装残滓等処分工	A s	m ³	—	0.11	0.14	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m ²	1.40	1.40	1.40	1.40	—
管 継 手 修 繕 工	φ150以下	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	75 mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	75 mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
防食 (粘着) テープ	50 mm×10 m	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
明示テープ取付工	75 mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	2.10	2.10	2.10	—
掘 削 工		m3	2.73	2.98	2.94	1.83	—
埋 戻 工	改良土	m3	2.52	2.56	1.89	1.72	—
残 土 処 分 工		m3	2.73	2.56	1.89	1.62	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.42	1.05	0.21	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.17	0.21	0.06	—
一 次 本 復 旧 工		m2	2.10	2.10	2.10	2.10	—
管 継 手 修 繕 工	φ200～300	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水（発動発電機）、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
明示テープ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(5) 給水管取替修繕工（50mm以下）

ア. 管布設工（ビニル管）は、「6-1 2. 基礎単価（3）管布設工（ビニル管）」によるものとする。

イ. 標準数量表

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	7.60	7.60	7.60	—
掘 削 工		m3	6.10	7.00	6.80	5.90	—
埋 戻 工	改良土	m3	5.30	5.50	3.00	5.50	—
残 土 処 分 工		m3	6.10	5.50	3.00	5.10	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	1.50	3.80	0.80	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.60	0.80	0.20	—
一 次 本 復 旧 工		m2	7.60	7.60	7.60	7.60	—
管布設工（ビニル管）	25mm	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
撤去管吊上積込（硬質塩化ビニル管）	25mm	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
不用撤去品等処分工	鋳鉄くず	t	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
ビニル管処分工	25mm	m	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 (1)	作業時排水（発動発電機）、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.60	1.30	1.30	1.30	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(6) 給水管取替修繕工

ア. 管布設工は、「6-1 2. 基礎単価(4) 管布設工(鑄鉄管)(KS形)」によるものとする。

イ. 標準数量表

75～150mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	1.00	1.00	1.00	—
掘 削 工		m3	1.00	1.12	1.10	0.77	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.90	0.92	0.60	0.72	—
残 土 処 分 工		m3	1.00	0.92	0.60	0.67	—
舗装残滓等処分工	路盤廢材	m3	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.08	0.10	0.03	—
一 次 本 復 旧 工		m2	1.00	1.00	1.00	1.00	—
管 布 設 工	75mm (KS形)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
管 撤 去 工	75mm (FC)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	1.00	1.00	1.00	—
掘 削 工		m ³	1.30	1.42	1.40	0.87	—
埋 戻 工	改良土	m ³	1.20	1.22	0.90	0.82	—
残 土 処 分 工		m ³	1.30	1.22	0.90	0.77	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	A s	m ³	—	0.08	0.10	0.03	—
一 次 本 復 旧 工		m ²	1.00	1.00	1.00	1.00	—
管 布 設 工	200mm (K S形)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
管 撤 去 工	200mm (F C)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水（発動発電機）、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(7) 給水管布設工（ポリエチレン管・土工なし）

ア. 標準数量表

25mm

(10m当り)

工種	形質寸法	単位	数量
管据付工（ポリエチレン管）	25mm	m	10.0
ポリエチレン管継手工	25mm	口	10.0
ポリエチレン管切断工	25mm	口	10.0
諸雑費	端数処理	式	1

40mm

(10m当り)

工種	形質寸法	単位	数量
管据付工（ポリエチレン管）	40mm	m	10.0
ポリエチレン管継手工	40mm	口	10.0
ポリエチレン管切断工	40mm	口	10.0
諸雑費	端数処理	式	1

50 mm

(10m当り)

工種	形質寸法	単位	数量
管据付工（ポリエチレン管）	50 mm	m	10.0
ポリエチレン管継手工	50 mm	口	10.0
ポリエチレン管切断工	50 mm	口	10.0
諸雑費	端数処理	式	1

(8) 給水管撤去工（50 mm以下・土工なし）

ア. 標準数量表

50 mm以下

(10m当り)

工種	形質寸法	単位	数量
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	25 mm	m	10.0
不用撤去品等処分工	鉄くず	t	0.04
ビニル管処分工	25 mm	m	2.0
諸雑費	端数処理	式	1

(9) 止水栓部加修工（50 mm以下）

ア. 管継手工は、「6-1 2. 基礎単価（11）管継手工（50 mm以下）」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	0.54	0.54	0.54	—
掘 削 工		m ³	0.27	0.36	0.35	0.39	—
埋 戻 工	改良土	m ³	0.22	0.25	0.08	0.36	—
残 土 処 分 工		m ³	0.27	0.25	0.08	0.33	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	—	0.11	0.27	0.05	—
舗装残滓等処分工	As	m ³	—	0.04	0.05	0.02	—
一次本復旧工		m ²	0.54	0.54	0.54	0.54	—
管継手工（50 mm以下）		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 （ 1 ）	作業時排水（発動発電機）、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(10) 止水栓部加修工 (ポリエチレン管 25mm)

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.54	0.54	0.54	—
掘 削 工		m3	0.27	0.36	0.35	0.39	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.22	0.25	0.08	0.36	—
残 土 処 分 工		m3	0.27	0.25	0.08	0.33	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.11	0.27	0.05	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.04	0.05	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.54	0.54	0.54	0.54	—
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(11) 制水弁加修工

ア. 制水弁修繕工は、「6-1 2. 基礎単価 (13) 制水弁修繕工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	1.30	1.30	1.30	—
掘 削 工		m3	1.17	1.33	1.30	1.39	—
埋 戻 工	改良土	m3	1.04	1.07	0.65	1.33	—
残 土 処 分 工		m3	1.17	1.07	0.65	1.26	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.26	0.65	0.13	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.10	0.13	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m2	1.30	1.30	1.30	1.30	—
制 水 弁 修 繕 工		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
弁 室 類 築 造 工	制水弁室、φ300 以下 (浅埋用)、据付・撤去、基礎砕石有	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(12) 制水弁取替工

ア. 制水弁取替工は、「6-1 2. 基礎単価(12) 制水弁取替工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	1.30	1.30	1.30	—
掘 削 工		m3	1.30	1.46	1.43	0.94	—
埋 戻 工	改良土	m3	1.17	1.20	0.78	0.87	—
残 土 処 分 工		m3	1.30	1.20	0.78	0.81	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.26	0.65	0.13	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.10	0.13	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m2	1.30	1.30	1.30	1.30	—
制 水 弁 取 替 工		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
弁 室 類 築 造 工	制水弁室、φ300以下(浅埋用)、 据付・撤去、基礎砕石有	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、 全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(13) 配水管漏水加修工

ア. 管継手修繕工は、「5-5 1. (2) ア. 管継手修繕工（土工なし）」によるものとする。ただし、「ポリエチレンスリーブ取付工」は適用しない。

イ. 標準数量表

75～150mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	1.40	1.40	1.40	—
掘 削 工		m ³	1.40	1.57	1.54	1.22	—
埋 戻 工	改良土	m ³	1.26	1.29	0.84	1.15	—
残 土 処 分 工		m ³	1.40	1.29	0.84	1.08	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	—	0.28	0.70	0.14	—
舗装残滓等処分工	As	m ³	—	0.11	0.14	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m ²	1.40	1.40	1.40	1.40	—
管 継 手 修 繕 工	φ150以下	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水（発動発電機）、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
明示テープ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
埋設標識シート設置工		m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
埋 設 標 識 シ ー ト	年号シール付、上水用、幅150	個	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	2.10	2.10	2.10	—
掘 削 工		m3	2.73	2.98	2.94	2.04	—
埋 戻 工	改良土	m3	2.52	2.56	1.89	1.93	—
残 土 処 分 工		m3	2.73	2.56	1.89	1.83	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.42	1.05	0.21	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.17	0.21	0.06	—
一 次 本 復 旧 工		m2	2.10	2.10	2.10	2.10	—
管 継 手 修 繕 工	φ200～300	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水（発動発電機）、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
明示テープ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
埋設標識シート設置工		m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
埋 設 標 識 シ ー ト	年号シール付、上水用、幅150	個	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(14) ボックス類取替工

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.19	0.19	0.19	—
掘 削 工		m3	0.10	0.13	0.12	0.14	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.08	0.09	0.03	0.13	—
残 土 処 分 工		m3	0.10	0.09	0.03	0.12	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.04	0.10	0.02	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.02	0.02	0.01	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.19	0.19	0.19	0.19	—
止 水 栓 取 付 け	V P用25mm ボックス据付のみ	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(15) 漏水調査工

ア. 標準数量表

(1 m²当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	1.00	1.00	1.00	1.00
掘 削 工		m ³	0.80	0.92	0.90	0.97	0.92
埋 戻 工	改良土	m ³	0.70	0.72	0.40	0.92	—
残 土 処 分 工		m ³	0.80	0.72	0.40	0.87	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	A s	m ³	—	0.08	0.10	0.03	—
一 次 本 復 旧 工		m ²	1.00	1.00	1.00	1.00	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(16) 止水栓設置工

ア. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
止 水 栓 取 付 け	V P用25mm、 接合及び止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ビ ニ ル 管 継 手 工	25mm	箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(17) 凍結工

ア. 標準数量表

50mm以下

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
配 管 工		人	0.25
液 体 空 気	配送用	L	10.00
諸 雑 費	上記の5%+端数処理	式	1

75mm以上

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
配 管 工		人	0.25
液 体 空 気	配送用	L	20.00
諸 雑 費	上記の5%+端数処理	式	1

(18) 分水栓取付工

ア. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	铸铁管150mm×25mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(19) 分水栓止工

ア. 栓止工は、「6-1 2. 基礎単価（7）栓止工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
栓 止 工	分水栓	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.06
諸 雑 費	端数処理	式	1

(20) ビニル管用サドル付分水栓取付工

ア. 標準数量表

75mm以下×25mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×25mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.19
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.04
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

7 5 mm×4 0 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	ビニル管7 5 mm×4 0 mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	4 0 mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	7 5 mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	7 5 mm	本	0.19
防食（粘着）テープ	5 0 mm×1 0 m	個	0.04
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(2 1) 鋳鉄管用サドル付分水栓取付工

ア. 標準数量表

1 5 0 mm以下×2 5 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管1 5 0 mm×2 5 mm	箇所	1.00
コ ア 取 付 工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	2 5 mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	1 5 0 mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	1 5 0 mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	5 0 mm×1 0 m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

2 0 0 mm×2 5 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管2 0 0 mm×2 5 mm	箇所	1.00
コ ア 取 付 工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	2 5 mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	2 0 0 mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	2 0 0 mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	5 0 mm×1 0 m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

300mm×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管300mm×25mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

150mm以下×40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

200mm×40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管200mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

300mm×40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管300mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

150mm以下×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

200mm×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管200mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

300mm×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管300mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(22) サドル付分水栓止工

ア. 栓止工は、「6-1 2. 基礎単価（7）栓止工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.06
諸 雑 費	端数処理	式	1

(23) 不断水連絡工

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
不 断 水 連 絡 工	150mm×40mm (外ネジ型)	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(24) 鉄蓋調整工

ア. 鉄蓋設置工は、「6-1 2. 基礎単価 (14) 鉄蓋設置工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
舗装取壊掘削積込工		m ²	0.64
掘 削 工		m ³	0.13
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	0.13
舗装残滓等処分工	As	m ³	0.05
一次本復旧工	5-23型工	m ²	0.64
鉄 蓋 設 置 工		箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(25) 給水装置修繕工 (宅地内)

「6-4 第2. 1. (1) 給水装置修繕工 (宅地内)」によるものとする。

(26) 給水装置取替修繕工 (宅地内)

「6-4 第2. 1. (2) 給水装置取替修繕工 (宅地内)」によるものとする。

2. そ の 他

(1) 私設コンクリート舗装復旧工

「6-2 第2. 2. (11) 私設コンクリート舗装復旧工 Co厚5cm」によるものとする。

(2) 私設アスファルト舗装復旧工

「6-2 第2. 2. (13) 表層アスファルト工」によるものとする。

(3) 宅内モルタル復旧工

「6-2 第2. 3. (9) 宅内モルタル復旧工」によるものとする。

(4) 宅内タイル復旧工

「6-2 第2. 3. (10) タイル復元工」によるものとする。

(5) 調査工 (宅地内)

「6-4 第2. 1. (8) 調査工 (宅地内給水装置等修繕)」によるものとする。

(6) 調査掘削工 (宅地内)

「6-4 第2. 1. (10) 調査掘削工 (宅地内給水装置等修繕)」によるものとする。

(7) 待機工

ア. 待機工における人員構成は下表のとおりとする。

(昼)

職 種	人数	補正人数
軽作業員 (連絡員)	1 人	1.0 人
土木一般世話役	1 人	0.63 人
配 管 工	1 人	0.63 人
普通作業員	1 人	0.63 人
特殊作業員	1 人	0.63 人
交通誘導警備員 B	2 人	1.26 人

(夜)

職 種	人数	補正人数
軽作業員 (連絡員)	1 人	1.0 人
土木一般世話役	1 人	0.61 人
配 管 工	1 人	0.61 人
普通作業員	1 人	0.61 人
特殊作業員	1 人	0.61 人
交通誘導警備員 B	2 人	1.22 人

・軽作業員は連絡員とし、全時間帯で受付するため常時待機とするが、携帯電話等で連絡をとることを前提に、作業補助をするものとする。

・連絡員以外の人員は、稼働実績を考慮し、人数に補正係数（昼：0.63、夜：0.61）を乗じる。

・労務構成比は、割増対象賃金比／8h とする。

イ. 本工種は、現場管理費及び一般管理費等の対象とする。

ウ. 標準数量表（1日当り）

なお、工種単価は金額合計の有効数字4桁（5桁目切上げ）とする。

昼間（9:00～17:30）

職 種	算出式
軽作業員（連絡員）	労務単価（昼） $\times 8.5\text{h} / 9\text{h} \times 1.0$ 人
土木一般世話役	労務単価（昼） $\times 8.5\text{h} / 9\text{h} \times 0.63$ 人
配管工	労務単価（昼） $\times 8.5\text{h} / 9\text{h} \times 0.63$ 人
普通作業員	労務単価（昼） $\times 8.5\text{h} / 9\text{h} \times 0.63$ 人
特殊作業員	労務単価（昼） $\times 8.5\text{h} / 9\text{h} \times 0.63$ 人
交通誘導警備員 B	労務単価（昼） $\times 8.5\text{h} / 9\text{h} \times 1.26$ 人

夜間（17:30～2:30）

職 種	算出式
軽作業員（連絡員）	労務単価（昼） $\times (1.0 \times 2.5\text{h} + 1.5 \times 6.5\text{h}) / 9\text{h} \times 1.0$ 人
土木一般世話役	労務単価（昼） $\times (1.0 \times 2.5\text{h} + 1.5 \times 6.5\text{h}) / 9\text{h} \times 0.61$ 人
配管工	労務単価（昼） $\times (1.0 \times 2.5\text{h} + 1.5 \times 6.5\text{h}) / 9\text{h} \times 0.61$ 人
普通作業員	労務単価（昼） $\times (1.0 \times 2.5\text{h} + 1.5 \times 6.5\text{h}) / 9\text{h} \times 0.61$ 人
特殊作業員	労務単価（昼） $\times (1.0 \times 2.5\text{h} + 1.5 \times 6.5\text{h}) / 9\text{h} \times 0.61$ 人
交通誘導警備員 B	労務単価（昼） $\times (1.0 \times 2.5\text{h} + 1.5 \times 6.5\text{h}) / 9\text{h} \times 1.22$ 人

夜間（2:30～5:00）

職 種	算出式
軽作業員（連絡員）	労務単価（昼） $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5\text{h} \times 1.0$ 人
土木一般世話役	労務単価（昼） $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5\text{h} \times 0.61$ 人
配管工	労務単価（昼） $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5\text{h} \times 0.61$ 人
普通作業員	労務単価（昼） $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5\text{h} \times 0.61$ 人
特殊作業員	労務単価（昼） $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5\text{h} \times 0.61$ 人
交通誘導警備員 B	労務単価（昼） $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5\text{h} \times 1.22$ 人

夜間（5:00～9:00）

職 種	算出式
軽作業員（連絡員）	労務単価（昼） $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0\text{h} \times 1.0$ 人
土木一般世話役	労務単価（昼） $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0\text{h} \times 0.61$ 人
配管工	労務単価（昼） $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0\text{h} \times 0.61$ 人
普通作業員	労務単価（昼） $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0\text{h} \times 0.61$ 人
特殊作業員	労務単価（昼） $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0\text{h} \times 0.61$ 人
交通誘導警備員 B	労務単価（昼） $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0\text{h} \times 1.22$ 人

(8)矢板工

「5-2 9. 矢板工」を参照すること。

バックホウ規格は0.08 m³、掘削幅はB ≤ 0.9 m、賃料日数は1.0日と読替える。

(9) 交通安全対策工 (A)

ア. 標準数量表

(1時間当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
交 通 誘 導 警 備 員 A		人日	0.125
諸 雑 費	端数処理	式	1

(10) 交通安全対策工 (B)

ア. 標準数量表

(1時間当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量
交 通 誘 導 警 備 員 B		人日	0.125
諸 雑 費	端数処理	式	1

(11)運搬工

「5-11 1. 運搬工」を参照すること。

(12)不用撤去品等処分工

「2-10 第1. 不用撤去品等処分工」によるものとする。

3. 舗 装 工

(1) 車道舗装工

「5-8 1. (2) 積算基準」によるものとする。

(2) 歩道舗装工

「5-8 2. (2) 積算基準」によるものとする。

(3) 歩道改築工

「5-8 3. (2) 積算基準」によるものとする。

(4) 街渠工

「5-8 4. (2) 積算基準」によるものとする。

(5) カラー舗装工

「5-8 5. (2) 積算基準」によるものとする。

(6) 国道舗装工

「5-8 6. (2) 積算基準」によるものとする。

- (7) 道路境界石据付工
「5-8 8. (2) 積算基準」によるものとする。
- (8) 道路縁石据付工
「5-8 9. (2) 積算基準」によるものとする。
- (9) 連続植樹帯縁石据付工
「5-8 10. (2) 積算基準」によるものとする。
- (10) 自転車道境界石据付工
「5-8 11. (2) 積算基準」によるものとする。
- (11) 街路樹根囲石据付工
「5-8 12. (2) 積算基準」によるものとする。
- (12) 路面標示工
「5-8 13. (2) 積算基準」によるものとする。
- (13) 路面標示工(シール式)
「5-8 13. (2) 積算基準」によるものとする。
- (14) ガードレール設置撤去工
「5-8 14. (2) 積算基準」によるものとする。
- (15) 横断防護柵設置撤去工
「5-8 15. (2) 積算基準」によるものとする。
- (16) 車止めポスト設置工
「5-8 16. (2) 積算基準」によるものとする。
- (17) 視覚障がい者誘導用シート工
「5-8 17. (2) 積算基準」によるものとする。
- (18) 点字ブロック舗装工
「5-8 18. (2) 積算基準」によるものとする。
- (19) 残土処分工(自由地処分・舗装)
「本章 第1. 5. 処分工について」によるものとする。
- (20) 舗装残滓等処分工
「本章 第1. 5. 処分工について」によるものとする。
- (21) 引照点設置工
「5-4 12. 引照点設置工(点)」によるものとする。